

杏通信

SEINO KOSEI HOSPITAL



特集 泌尿器科

ココが知りたい
特集 泌尿器科

Face to Face
診療科のご案内 精神科

クローズアップ SEINO KOSEI HOSPITAL
患者サポートセンター

DMAT 出動報告



心のこもった医療の提供

私たちは患者さんと共に歩む医療を実践します

外来診療担当表

●患者サポートセンター TEL 0585-36-3200 ●外来受付時間／午前8時30分～11時30分

2024年4月1日現在

		月	火	水	木	金	
内科	午前	初診 C01 初診 C02 C03 再診 C04 再診 C05 再診 C07 再診 C08	岩佐 太誠 渡邊 一弘 — 足立 政治 馬淵 正敏 岩佐 太誠 清水 靖子 河合 隆雄(代務医)	伊藤 有紀 清水 靖子 廣田 卓男(代務医) 馬淵 正敏 岩佐 太誠 水草 貴久 塚本 達夫 中川 正康(代務医)	足立 政治 水草 貴久 中村 博式 伊藤 有紀 — 樋上 裕起(代務医) 清水 靖子 山田 好久(代務医)	馬淵 正敏 松尾 康博(代務医) 幅 智教(代務医) 中村 博式 伊藤 有紀 樋上 裕起(代務医) 清水 靖子 山田 好久(代務医)	中村 博式 山田 好久(代務医) — 伊藤 有紀 — 水草 貴久 渡邊 一弘
	午後	特殊外来	—	【NST・PEG外来】 西脇 伸二 予約診療(14:00～16:00) 【神経内科】 吉倉 延亮(代務医) 予約診療(14:00～16:00)	【血液内科】 中村 博(代務医) 第2～4週のみ 予約診療(13:30～16:00)	【心臓血管外科】 加藤 貴吉(代務医) 第2～4週のみ 予約診療(14:00～16:00)	
	午後	再診 C10	—	—	【呼吸器内科】 加藤 達雄(代務医) 第1週 五明 岳展(代務医) 第2～5週 予約診療(14:00～16:00)	【血液内科】 中村 信彦(代務医) ※不定期診療 予約診療(13:30～16:00)	
	午前	再診	—	野瀬 早織	野瀬 早織	—	
	午後	初診	野瀬 早織	—	—	—	
	午前	A01 A02 A03 A04(乳腺)	高橋 孝夫 佐野 仁哉 熊澤 伊和生 岡田 将直 熊澤 伊和生	櫻谷 卓司 飯田 辰美 西尾 公利 池庄司 浩臣 熊澤 伊和生	小島 則昭 岡田 将直 佐野 仁哉 小島 則昭 飯田 辰美	熊澤 伊和生 高橋 孝夫 櫻谷 卓司 — 櫻谷 卓司	
	午前	※予約診療 ※入棟面談を含む	小田切 拓也 (11:00～12:00)	小田切 拓也 (11:00～12:00)	佐野 仁哉 (11:00～12:00)	小田切 拓也 (11:00～12:00)	
	午後		小田切 拓也 (15:00～17:00)	小田切 拓也 (15:00～17:00)	佐野 仁哉 (15:00～17:00)	小田切 拓也 (15:00～17:00)	
	午前	B01 B02 B03	熊澤 慎志 馬場 岳士 —	馬場 岳士 菊地 隆太 代務医	熊澤 慎志 四戸 隆基 —	熊澤 慎志 四戸 隆基 代務医	
小児科	午前	D06 D07 D08	伊藤 貴美子 大西 秀典(代務医) 上田 優果	伊藤 貴美子 上田 優果 —	後藤 加寿美 上田 優果 —	伊藤 貴美子 伊藤 貴美子 上田 優果	
	午後		予防接種 15:00～	発達相談外来(予約診療) 13:30～15:00	—	— 学童外来(予約診療) 15:00～16:00	
	午前	A06	古田 典夫	古田 典夫	古田 典夫	古田 典夫	
泌尿器科	午前	初診 D01 再診 D02	萩原 徳康 上田 翔太	上田 翔太 石田 貴史	石田 貴史 伊藤 康久	石田 貴史 伊藤 康久	
	午後	不妊外来	萩原 徳康	—	—	—	
	午前	D05 D05	竹内 秀行 白戸 弘道	竹内 秀行 白戸 弘道(手術日)	竹内 秀行 白戸 弘道	竹内 秀行 白戸 弘道(手術日)	
皮膚科	午前	D04 D03	高木 肇 代務医	高木 肇 —	高木 肇 市川 裕子	高木 肇 市川 裕子	
	午前	E01 E02	村田 一弘 永田 真友子	村田 一弘 永田 真友子	村田 一弘 永田 真友子	村田 一弘 永田 真友子	
脳神経外科	午前	B06	代務医	田中 嘉隆	江頭 裕介(代務医)	田中 嘉隆	
	午後		—	出雲 剛(代務医) (13:00～16:00)	—	—	
麻酔科	午前	B04	濱屋 千佳	—	術前診察のみ	術前診察のみ	
	午前		吉見 涼子 高橋 良昌	吉見 涼子 高橋 良昌	吉見 涼子 高橋 良昌	吉見 涼子 高橋 良昌	
	午後	予約診療のみ	【口腔外科専門外来】 柴田 敏之(代務医)	渡辺 二三雄	渡辺 二三雄	— 渡辺 二三雄	
	午後		吉見 涼子 高橋 良昌	吉見 涼子 高橋 良昌	吉見 涼子 高橋 良昌	吉見 涼子 高橋 良昌	
			—	渡辺 二三雄	山田 陽一(代務医)	柴田 敏之(代務医) 山田 陽一(代務医)	
歯科口腔外科	午前						
	午後						

発行

JA岐阜厚生連

岐阜・西濃医療センター

西濃厚生病院

〒501-0532 岐阜県揖斐郡大野町下磯293番地1

TEL 0585-36-1100 FAX 0585-36-3100 <https://seino.gfkosei.or.jp/>



[受付] 午前8:30～午前11:30

[休診日] 土曜・日曜・祝日・年末年始

※人工透析センターのみ土曜診察

泌尿器科

UROLOGY

西濃厚生病院泌尿器科について

令和5年10月から西濃厚生病院泌尿器科部長に着任しました萩原徳康です。泌尿器科は令和6年4月に医師が着任し、4名体制となります（泌尿器科専門医4人、指導医3人）。

泌尿器科疾患は、癌・前立腺肥大症、神経因性膀胱等の排尿障害・尿失禁・尿路結石症・感染症・性機能障害・男性不妊症・外傷等多岐にわたります。また泌尿器科の特徴は、検査・診断から手術・抗癌剤・分子標的薬投与の治療、そしてその後のフォローまで一貫して当科でほぼ対応します。

午前外来は2診制、午後は特殊外来・検査処置等行っています。毎日手術が可能で、外来・検査・処置・手術に際し、その後のフォローまで一貫して当科で

近隣大病院と比較し、早期に対応が可能な状況です。

手術は副腎・腎疾患に対する腹腔鏡下手術、前立腺癌・小径腎細胞癌に対するロボット支援腹腔鏡下手術を導入しており、開腹術はほとんど行われていない状況です。また男性不妊外来を開設しており、無精子症に対する顕微鏡下精巣内精子採取術（Md-TESSE）、男性不妊の原因となりうる顕微鏡下精索靜脈瘤手術は、岐阜県内で唯一当科のみが施行しております。今後、より大きな前立腺に手術が可能な経尿道的レーザー前立腺核出術、合併症のため手術リスクが高い患者さんと抗凝固剤中止が不可能な患者さんに対して、より低侵襲な経尿道的水蒸気治療を導入予定です。保存的治療に係わらず、尿道バルン留置継続、自己導尿と

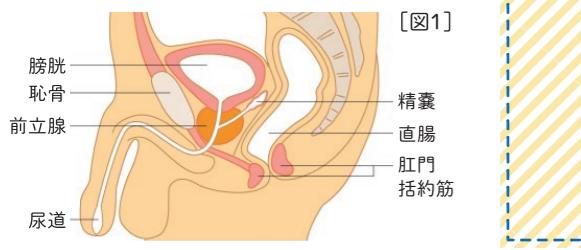
なっている男性患者さんは、前述の手術で自排尿が可能になる可能性があります。また、内服による症状コントロールが不良・難治性の切迫性尿失禁の患者さんはボトックスの膀胱壁注入療法を積極的に勧めています。

当科の方針は、近隣大病院より待たせることなく、より早く検査・診断を行い、治療開始を行う事としております。また疼痛が継続している結石や血尿が継続している膀胱癌等の有症状患者には、1~2週間以内の早期に手術を予定しています。

●前立腺とは

前立腺がん

男性の膀胱の下に位置し、尿道を取り巻いており、直腸の腹側に位置します。正常の大きさはクルミ大です。



●前立腺がんの症状

腫瘍の部位、大きさによって、前立腺肥大症と同じような排尿症状が出現する場合がありますが、無症状の場合もあります。

PSA 4.0 ~ 10.0 の場合、癌陽性率 25 ~ 40 % とされます。よって泌尿器科受診が必要です。



(図1)

2019年の男性部位別がん罹患率では、前立腺がんが第1位で、近年も増加傾向です。原因是食生活の欧米化、高齢化、ホルモンバランス、検診普及、診断技術の進歩が考えられます。

●前立腺肥大症の症状

- 夜間頻尿
- 排尿困難
- 尿勢低下
- 残尿感等

加齢による男性ホルモン低下等から前立腺自体が腫大し、取り巻いている尿道を圧迫して、排尿困難等の症状が発生します。

●前立腺肥大症とは

前立腺肥大症になると前立腺がんになります。また前立腺肥大症と前立腺がんと合併する事があります。よって排尿症状の有無による前立腺肥大症と前立腺がんの区別はできません。

●前立腺肥大症と前立腺がんの関係

前立腺肥大症になると前立腺がんになります。また前立腺肥大症と前立腺がんと合併する事があります。よって排尿症状の有無による前立腺肥大症と前立腺がんの区別はできません。

●前立腺がん発見に必要な検査は？

検診でも導入されているPSA採血（正常4.0以下）。排尿症状の有無に関係なく、50歳以上の方は一度PSA採血を勧めます。また前立腺がんは遺伝しませんが、血縁者（父親、兄弟）に前立腺がんがある場合リスクが増すので、特にPSA採血を勧めます。ただしPSA高値なら癌とは限りません。前立腺肥大症、前立腺炎でもPSAが高値となるため、グレイゾーンとされる

Doctor INFORMATION

西濃厚生病院
泌尿器科部長

専門分野

ロボット・腹腔鏡・
内視鏡手術、男性不妊



認定資格

日本泌尿器科学会専門医・指導医
日本がん治療認定医機構がん治療認定医
日本泌尿器内視鏡学会泌尿器腹腔鏡技術認定医
日本泌尿器ロボット支援手術プロテクター認定医師

所属学会

日本泌尿器科学会・日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会
日本アンドロロジー学会



FacetoFace

診療科のご案内

PSYCHIATRY

精神科

令和6年4月より、精神科の診療を開始します。

精神科 野瀬 早織 NOSE SAORI

はじめまして

令和6年4月より精神科に赴任しました野瀬早織です。前任の病院では、うつ病やパニック症といった精神科全般の診療に携わっていました。当院においては久しぶりの精神科復活ということで、必要時には他病院との連携も行いながら、地域医療へ貢献できるよう努めます。よろしくお願ひいたします。



「精神科」と聞いて、皆さんどんなイメージを思い浮かべますか？

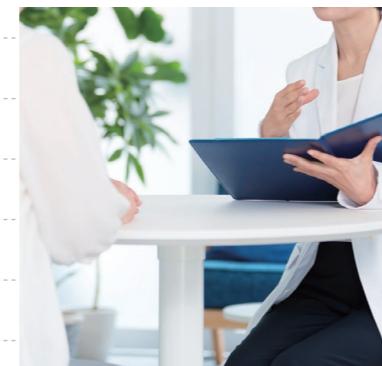
怖い、とつづきにくい、薬漬けにされる、周囲の目が気になる、自分とは関係ない…
代表的な精神科の病気であるうつ病は、約15人に1人はかかる病気と言われており、心の病は身近なものです。しかし、心の病に対する偏見はまだまだ存在しており、周囲に知られたくないと受診をためらう人が多いのも現状です。また、「精神科=薬漬け」という印象も持たれがちですが、当科では、心理検査も適宜用いて診断し、薬物療法のみではなく、精神療法も並行して行います。

必要時には他病院とも連携しますので、心の病について当科にご相談ください。

外来診療のご案内 (完全予約制)

- 初診の方…紹介状が必要となります。
- 対象患者…高校生以上

月	火	水	木	金
午前	—	再診	再診	—
午後	初診のみ	—	—	—

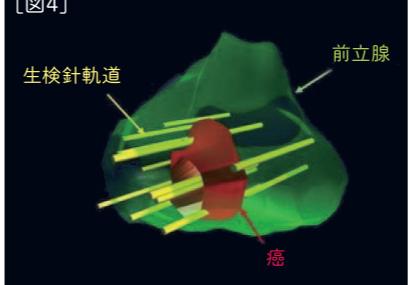


前立腺MRIを撮影し、異常所見が確認された場合は前立腺針生検が必要です。異常所見が確認されない場合は経過観察となる場合もあります。

●泌尿器科での検査

経直腸エコーを直腸内に挿入し、前立腺を観察しながら、エコーガイド下に12～16カ所に生検針を穿刺し組織を採取します。前立腺MRIで確認された異常部位が検査中のエコーで同定困難な場合、異常部位が小領域の場合、採取困難な穿刺ルートの場合は、確実に異常部位を穿刺、組織採取できない可能性があります。

前立腺針生検システム機器 BioJet



前立腺
癌
生検針軌道

経直腸エコーを同期・融合させて、前立腺MRIで確認された異常部位を正確に穿刺することが可能な装置です。この装置により従来の前立腺針生検よりも確実に穿刺組織採取が可能となりました。(図2・3・4)

当院で前立腺針生検システム機器(BioJet)を使用した前立腺針生検を開始

●従来の前立腺針生検

確実な組織採取ができないと、がんの診断が得られない(見逃し)、後日再度前立腺針生検が必要、早期発見が遅れるといった可能性があります。

●当院で導入した前立腺針生検システム機器 (BioJet)

事前に撮影したMRI画像と検査中エ

コールを同期・融合させて、前立腺MRIで確認された異常部位を正確に穿刺する

ことが可能な装置です。この装置により従来の前立腺針生検よりも確実に穿刺組織採取が可能となりました。(図2・3・4)

当院で前立腺針生検システム機器(BioJet)を使用した前立腺針生検を開始

●ロボット前立腺手術

して約3か月が経過しましたが、正確に狙った異常部位への穿刺が可能で、異常部位からの前立腺がん検出率が明らかに増加している事を実感しています。結果、患者さんは1回の前立腺針生検で確実で信頼度の高い生検結果を提示できます。

当院ではダヴィンチXi(Da Vinci Xi)を導入しており、ロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術を開始しております。低侵襲なため、手術翌日から飲水、食事、歩行を開始しており、平均入院期間は10日間です。

手術支援システム
Da Vinci Xi (ダヴィンチXi)



DMAT 出動報告

令和6年能登半島地震 被災地へDMAT出動

DMATとは、災害派遣医療チーム(Disaster Medical Assistance Team)の略称で、「災害急性期に活動できる機動性を持った訓練を受けた医療チーム」と定義されています。

医師、看護師、業務調整員(医師、看護師以外の医療職および事務職員)で構成され、大規模災害等が発生した際に出動し、災害現場で活動を行います。西濃厚生病院DMAT隊は能登半島地震に対し1月4日～7日、25日～28日の計2回、津波被害の大きかった珠洲市沿岸部、建物崩壊や市場の大規模火災が発生した輪島市へ支援に入りました。珠洲市へは破断した道や渋滞を迂回しながら7時間以上かけて移動し、支援の届いていない集落にある避難所の位置や数、避難している人の確認を行いました。避難所での診察等の医療支援も必要に応じて行いました。輪島市では避難所となっている老人福祉施設や市民病院への支援を行いました。私たちが被災地で行えたことはすごく小さな事ですが、少しでも被災された方々のお力となれるよう、今後も支援を続けていきたいと考えます。



SPECIAL THANKS

株式会社末永電気様より ご寄付をいただきました

この度、地元の企業である(株)末永電気様より、当院の開院に際しご寄付をいただき、車椅子40台を整備させていただきました。温かいご支援に心より感謝申し上げ、大切に使わせていただきます。



患者サポートセンター

PATIENT SUPPORT CENTER



患者サポートセンターとは?

患者さんの入院・退院支援として「入院生活」や「退院後の生活」を見据え、住み慣れた地域で継続して生活できるよう、医師・看護師だけでなく、ソーシャルワーカー、薬剤師、管理栄養士、事務など多職種で連携・協働し、患者さんへのトータル支援を行っています。

入院支援

患者サポートセンター内にある入院支援部門では、手術・検査・治療のため入院が決まった方を対象に、安心して入院生活をおくれるように、入院前のオリエンテーションや手術・検査・治療等に必要なスケジュールや生活上の注意点についてご説明させていただきます。

退院支援・相談窓口

退院や転院に関するご相談、療養、生活上の心理・社会的な問題の相談、医療費助成度などの制度利用や経済的なご相談等、入退院以外に関する不安や困りごとの相談などにも対応しています。

ご相談をご希望の場合、お問い合わせ先へお電話いただくか、直接「患者サポートセンター」へお立ち寄りください。穏やかな笑顔のスタッフ一同、お待ちしております。



▲ 1F総合受付の右側です

INFORMATION

相談時間 平日 午前8:30～午後5:15
(土日・祝日・振替休日、年末年始を除く)

お問合せ TEL 0585-36-3200

場所 本館1F

